

注3

大学番号：私130

[平成25年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

東京情報大学 総合情報学部 総合情報学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人東京農業大学
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 事務局教務課

職名・氏名 課長 六崎 光浩

電話番号 043-236-4607

(夜間) 043-236-1074

FAX 043-236-2215

e-mail kyomu@affrs.tuis.ac.jp

(注)1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ……」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 大学 学部
(学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「 大学 学部」

・学部の学科の設置の場合：「 大学 学部 学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「 短期大学 学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「 大学大学院 研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「 大学 学部 学科(通信教育課程)」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1 . 調査対象大学等の概要等	...	1	
2 . 授業科目	...	5	
3 . 施設・設備の整備状況、経費	...	13	
4 . 既設大学等の状況	...	15	
5 . 教員組織の状況	...	19	省略
6 . 留意事項	...	33	
7 . その他全般的事項	...	34	

添付資料

東京情報大学ファカルティ・ディベロップメント委員会運営要綱

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人東京農業大学

(2) 大学名

東京情報大学

(3) 大学の位置

〒265-8501
千葉県千葉市若葉区御成台4-1

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オオサワ カンジュ) 大澤 貴寿 (平成23年7月)		
学長	(ウシクボ アキクニ) 牛久保 明邦 (平成23年7月)		
学部長	(ハラ ケイタロウ) 原 慶太郎 (平成19年4月)		
学科長等	(ヌノヒロ エイジ) 布広 永示 (平成25年4月)		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例)平成23年度に報告済の内容 (23)
平成25年度に報告する内容 (25)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は、平成22年度開設の4年制の学科の場合（平成25年度までの4年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) - ① 調査対象学部等の名称、定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
総合情報学部 総合情報学科 学士（総合情報学）	4年	500人	3年次 10人	2,020人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	500 (-) [-]								0.95倍	
志願者数	983 (-) [25]									
受験者数	957 (-) [24]									
合格者数	912 (-) [24]									
B 入学者数	479 (-) [15]									
入学定員超過率 B/A	0.95									

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、()書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。**

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[15] 479	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
2年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]	
3年次					[]	[]	[]	[]	
4年次							[]	[]	
計	[15] 479	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	479 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
平成26年度 入学者	人	人	平成26年度	人	人		%
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
平成27年度 入学者	人	人	平成27年度	人	人		%
			平成28年度	人	人		
平成28年度 入学者	人	人	平成28年度	人	人		%
合 計	479 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<総合情報学部 総合情報学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目 基礎演習	基礎演習Ⅰ	1前	1			23 24	19 16	2 6	5 6		教員の昇格による変更(25) 担当 圓岡 偉男(教授) 大見 嘉弘(准教授) 岸本 頼紀(准教授) 樋口 大輔(准教授) 原田 恵理子(准教授) 授業運営上の調整による担当者の変更(25) 追加 小早川 睦貴(助教) 削除 布広 永示(教授) 川名 博志(教授) 池田 幸代(講師) 原田 一平(助教)
	基礎演習Ⅱ	1前	1			23 24	19 16	2 6	5 6		教員の昇格による変更(25) 担当 圓岡 偉男(教授) 大見 嘉弘(准教授) 岸本 頼紀(准教授) 樋口 大輔(准教授) 原田 恵理子(准教授) 授業運営上の調整による担当者の変更(25) 追加 小早川 睦貴(助教) 削除 布広 永示(教授) 川名 博志(教授) 池田 幸代(講師) 原田 一平(助教)
	基礎演習Ⅲ	1後	1			23 24	19 16	2 6	5 6		教員の昇格による変更(25) 担当 圓岡 偉男(教授) 大見 嘉弘(准教授) 岸本 頼紀(准教授) 樋口 大輔(准教授) 原田 恵理子(准教授) 授業運営上の調整による担当者の変更(25) 追加 小早川 睦貴(助教) 削除 布広 永示(教授) 川名 博志(教授) 池田 幸代(講師) 原田 一平(助教)
	基礎演習Ⅳ	2前	1			24	16	6	6		
	基礎演習Ⅴ	2後	1			24	16	6	6		
総合基礎	哲学入門	1・2・3・4前		2							兼1
	思考と論理	1・2・3・4後		2							兼1
	モラルと価値	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2							兼1 教育効果を考慮し開講学期を前・後期に変更(25)
	レポートと文章作法	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2		1 0	1 0				兼1 教育効果を考慮し開講学期を前・後期に変更ならびにクラス数の増加のため担当者を変更(25) 追加 神野 建(教授), 原田 恵理子(准教授)
	歴史の方法	1・2・3・4前		2							兼1
	近・現代の歴史	1・2・3・4後		2							兼1
	文化人類学	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2		1					兼1 教育効果を考慮し開講学期を前・後期に変更ならびにクラス数の増加のため担当者を変更(25) 追加 関口 由彦(兼任)
	現代思想	1・2・3・4後		2							兼1
	社会と法	1・2・3・4前		2		1					兼1 教育効果を考慮し担当者を変更(25) 追加 花村 征志(兼任)
	日本国憲法	1・2・3・4前		2							兼1
	現代日本の政治	1・2・3・4後		2		1					
	経済の論理Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼1
	経済の論理Ⅱ	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2							兼1 授業運営上の都合により、開講時期を変更(25)
	組織と人間	1・2・3・4前		2							兼1
海外事情	1・2・3・4前		2			1					
統計学Ⅰ	1・2・3・4前		2			1				兼3	
統計学Ⅱ	1・2・3・4後		2			1				兼3	

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通科目	総合基礎 基礎科目	基礎数学 I	1・2・3・4前	2								兼2 兼4 担当者の辞退および授業運営上の調整による担当者的変更(25) 辞退 水谷 正大(兼任) 削除 黒須 健治(兼任)		
		基礎数学 II	1・2・3・4後	2								兼2 兼4 担当者の辞退および授業運営上の調整による担当者的変更(25) 辞退 水谷 正大(兼任) 削除 黒須 健治(兼任)		
		情報数学 I	1・2・3・4前	2									兼1 兼9 授業運営上の調整により担当者的変更(25) 削除 乙部 修清(兼任)	
		情報数学 II	1・2・3・4後	2									兼1 兼9 授業運営上の調整により担当者的変更(25) 削除 乙部 修清(兼任)	
		離散数学 I	1・2・3・4前	2									兼3 兼1 教育効果を考慮し担当者的を追加(25) 担当 乙部 修清(兼任) 黒須 健治(兼任)	
		離散数学 II	1・2・3・4後	2									兼3 兼1 教育効果を考慮し担当者的を変更(25) 追加 乙部 修清(兼任) 黒須 健治(兼任)	
		生命と情報	1・2・3・4後	2			1							
		生命と環境	1・2・3・4前	2			1							
		科学・技術の歴史	1・2・3・4後	2									兼1	
		健康科学	1・2・3・4前・後	2			2	1						
		スポーツと社会	1・2・3・4前・後	2									兼1	
		スポーツ演習 a	1・2・3・4前・後	1			2						兼2 兼9 担当者の辞退による変更(25) 辞退 大本 洋嗣(兼任)	
		スポーツ演習 b	1・2・3・4前・後	1			2						兼2 兼9 担当者の辞退による変更(25) 辞退 大本 洋嗣(兼任)	
		スポーツ演習 c	1・2・3・4前・後	1			2						兼2 兼9 担当者の辞退による変更(25) 辞退 大本 洋嗣(兼任)	
		スポーツ演習 d	1・2・3・4前・後	1			2						兼2 兼9 担当者の辞退による変更(25) 辞退 大本 洋嗣(兼任)	
		特別講義 a	1・2・3・4前	2			1	1 0					兼1 0 授業運営上の都合により担当者的を変更(25) 追加 渡邊 健治(教授) 鈴木 英男(准教授) 篠原 徹(兼任) 削除 浅沼 市男(教授)	
		特別講義 b	1・2・3・4後	2				1 0		1			授業運営上の都合により担当者的を変更(25) 担当 山口 豊(准教授) 小早川 睦貴(助教) 削除 原田 恵理子(准教授)	
		外国語	英語 I	1前	1			1						兼10
			英語 II	1前	1			1						兼10
			英語 III	1後	1			1						兼10
英語 IV	1後		1			1						兼10		
コンピュータ英語 I	2・3・4前		1									兼2 兼9 担当者の辞退による変更(25) 辞退 三瓶 眞弘(兼任)		
コンピュータ英語 II	2・3・4後		1									兼2 兼9 担当者の辞退による変更(25) 辞退 三瓶 眞弘(兼任)		
ビジネス英語 I	2・3・4前		1									兼1		
ビジネス英語 II	2・3・4後		1									兼1		
中国語 I	2・3・4前		1									兼1		
中国語 II	2・3・4後		1									兼1		
ハングル・韓国語 I	2・3・4前		1									兼1		
ハングル・韓国語 II	2・3・4後		1									兼1		
日本語 I	1前		1				1					兼1		
日本語 II	1前		1				1					兼1		
日本語 III	1後	1				1					兼1 外国人留学生対象			
日本語 IV	1後	1				1					兼1			
日本語総合演習	1・2・3・4後 1・2・3・4後		1									兼1 授業運営上の都合により、開講時期を変更(25)		

科目区分	授業科目の名称	記年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	情報基礎科目 情報リテラシー I	1前	2			2	4 2	0 4		2	兼7 兼6	教員の昇格による変更 (25) 担当 大見 嘉弘 (准教授) 樋口 大輔 (准教授) 授業運営上の都合により担当者を変更 (25) 追加 小早川 睦貴 (助教) 鈴木 敏彦 (兼任) 削除 池田 幸代 (講師) 安岡 広志 (講師)	
		1後	2				3 2	0 4		3 2	兼7 兼4	教員の昇格による変更 (25) 担当 大見 嘉弘 (准教授) 授業運営上の都合により担当者を変更 (25) 追加 小早川 睦貴 (助教) 鈴木 敏彦 (兼任) 須賀 孝之 (兼任) 平塚 聖敏 (兼任)	
	情報社会とコミュニケーション	1前	2			3 2	0 4					教員の昇格による変更 (25) 担当 圓岡 偉男	
	経営と情報	1後	2			2	1	0 4			兼1	授業運営上の調整による担当者の変更 (25) 削除 池田 幸代 (講師)	
	コンピュータ概論	1前		2		1 0	1	1				兼2	授業運営上の調整により担当者の変更 (25) 追加 寺嶋 廣克 (教授)
	情報ネットワーク概論	1後		2		1	2		1				
	プログラミング入門	1前		2		1	4	0 4			兼7 兼4	教員の昇格による変更 (25) 担当 岸本 頼紀 (准教授) 授業運営上の都合により担当者の変更 (25) 追加 木村 昌史 (兼任) 小岩 義典 (兼任) 篠原 徹 (兼任)	
	情報表現とマルチメディア	1前		2		2	1	1	1		兼2	担当者の辞退および授業運営上の調整による担当者の変更 (25) 辞退 鈴木 久春 (兼任) 削除 木村 昌史 (兼任)	
	情報分析 I	2前		2		1	4 4	0 4			兼4	教員の昇格による変更 (25) 担当 岸本 頼紀 (准教授)	
	情報分析 II	2後		2		2	4 4	0 4			兼4	教員の昇格による変更 (25) 担当 岸本 頼紀 (准教授)	
	キャリアデザイン科目	情報社会と職業	2前		2			2	1			兼1	
		キャリアデザイン a	2後		2				3			兼1	
		キャリアデザイン b	3前		2				2			兼1	
		インターシップ	3通		2		3 2	2	0 4				教員の昇格による変更 (25) 担当 圓岡 偉男 (教授) 樋口 大輔 (准教授)
		ITキャリア基礎	2前		2		2	4 4	0 4		2		教員の昇格による変更 (25) 担当 岸本 頼紀 (准教授) 集中
日本の社会と生活文化		2前		2				1				外国人留学生対象	
ビジネスコミュニケーション	2後		2				1						
リクルートコミュニケーション	3前		2				1						
専門教育科目	共通	総合情報学概論 I	1前	2			4				兼1		
		総合情報学概論 II	1後	2			10	2					
	システム	IT基礎技術論	1後		2		2 4	1 2		1	兼3 兼2	授業運営上の都合による担当者の変更 (25) 追加 寺嶋 廣克 (教授) 睦路 正昭 (兼任) 削除 マッキンネス・エムス (准教授)	
		プログラミング基礎	1後		2		1	2	0 4		兼2 兼2	教員の昇格による変更 (25) 担当 岸本 頼紀 (准教授) 授業運営上の都合による担当者の変更 (25) 削除 北風 和久 (准教授) 渡辺 俊一 (兼任)	
		Unix論a	2前		2			1		1			
		Unix論b	2後		2			1		1			
		アルゴリズムとデータ構造a	2前		2		1		1				
		アルゴリズムとデータ構造b	2後		2		1		1				
		システム設計論a	2前		2		1	1			兼1		
		システム設計論b	2後		2		1	1			兼1		
		データベース論	2後		2						兼1		

科目区分	授業科目の名称	記年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	システム	プログラミング応用a	2前	2		2	1		2		兼2	
		プログラミング応用b	2後	2		2	1		2		兼2	
		情報通信システム論a	2前	2		1						
		情報通信システム論b	2後	2		1						
		知能情報学概論	2後	2		1						
		Webシステムプログラミングa	3前	2		1	1		1		兼1	
		Webシステムプログラミングb	3後	2		1	1		1		兼1	
		オブジェクト指向モデリング論	3前	2		1						
		システムセキュリティ論	3前	2		1						
		ソフトウェア工学a	3前	2		1	1	0			教員の昇格による変更 (25) 担当 岸本 頼紀 (准教授)	
		ソフトウェア工学b	3後	2		1	1	0			教員の昇格による変更 (25) 担当 岸本 頼紀 (准教授)	
		ネットワークプログラミングa	3前	2		1	1					
		ネットワークプログラミングb	3後	2		1	1					
		モバイルシステムa	3前	2		2	1	0	1		教員の昇格による変更 (25) 担当 大見 嘉弘 (准教授)	
		モバイルシステムb	3後	2		1	1	0	1		教員の昇格による変更 (25) 担当 大見 嘉弘 (准教授)	
		言語処理論	3前	2		1						
		知的プログラミングa	3前	2			1					
		知的プログラミングb	3後	2			1					
		知能情報学	3前	2		1						
		画像・動画処理演習	3前	1			1					
		ゲームソフトウェア設計論	3前	2			1					
		ゲームデザイン	3後	2							兼1	
		暗号情報セキュリティ論	3前	2			1					
		情報・符号理論	3後	2			1					
		環境	情報セキュリティ概論	1後	2		1					
			環境マネジメント論	1後	2							兼1
			コミュニティ論	1後	2							兼1
環境情報論	2前		2		1							
地理情報システムa	2前		2			1				兼1		
地理情報システムb	2後		2			1				兼1		
空間情報論	2前		2		1							
環境リモートセンシング	3前		2		1							
画像情報論	2前		2			1						
地域資源論	2後		2							兼1		
環境調査演習	2前		1		2	1				集中		
地域構想演習	2前		1		3	1				集中		
環境デザイン演習	2前		1							兼1 集中		
個人情報保護論	2後		2		1							
環境資源論	3前		2		1							
環境保全論	3後		2		1							
環境倫理学	3後		2		1							
環境アセスメント	3前		2							兼1		
環境シミュレーション	3後		2			1						
植生情報論	3前		2			1						
海洋情報論	3後		2		1							
気象情報論	3後		2					1				
パターン認識	3前		2			1						
統計アプリケーション	3前		2							兼1		
社会調査法	3前		2			2	0			教員の昇格による変更 (25) 担当 圓岡 偉男 (教授)		
データマイニング	3前		2			1						
実験計画法	3前		2			1						
マネジメント	マーケティング論	1後	2		1							
	基礎会計論	1後	2		1							
	経営学概論	1後	2			1	0			教員の昇格による変更 (25) 担当 樋口 大輔 (准教授)		
	消費者法	2後	2							兼1		
	会計情報論	2後	2		1							
	経営管理論	2後	2			1						
	経営組織論	2前	2				1					
	経済学	2前	2							兼1		
	財務会計論	2前	2		1							
	消費生活論	2前	2		1							
	民法a	2前	2		1							
	民法b	2後	2		1							
	流通情報論	2後	2							兼1		
	品質マネジメント論	2後	2							兼1		
	ERP論	3前	2		1							
経営情報システム論	3後	2			1							

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	マネジメント	システム監査	3前	2		1						
		プロジェクトマネジメント	3前	2			1					兼1
		マーケティング戦略論	3後	2		1						
		Webマーケティング論	3後	2				1				
		ビジネスロジスティクス論	3後	2								兼1
		ベンチャービジネス論	3前	2		1						
		リーガリスティックマネジメント論	3後	2		1						
		会社法 a	3前	2								兼1
		会社法 b	3後	2								兼1
		管理会計論	3後	2		1						
		金融情報セキュリティ論	3後	2								兼1
		金融論	3前	2		1						
		経営科学	3前	2		1						
		経営戦略論	3前	2				1	0			教員の昇格による変更 (25) 担当 樋口 大輔 (准教授)
		原価計算論	3前	2		1						
	国際金融論	3後	2		1							
	人的資源論	3後	2				1					
	メディア	スタジオ番組・ドラマ制作論	1後	2						1		
		メディア機器論	1後	2								兼1
		情報メディア論	1後	2								兼1
映像表現論		1後	2		1							
CGアニメーション演習		2後	1			1						
Webアニメーション演習		2前	1					1				
Webデザイン演習		2前	1					1				
アニメ・PV・特撮番組制作論		2前	2						1			
現代社会学		2前	2								兼1	
コミュニケーション論		2前	2			1	0				教員の昇格による変更 (25) 担当 園岡 偉男 (教授)	
コンピュータグラフィクス演習		2前	1				1					
コンピュータグラフィクス論		2後	2					1				
社会学概論		2後	2			1	0				教員の昇格による変更 (25) 担当 園岡 偉男 (教授)	
身体表現論		2前	2								兼1	
比較社会論		2後	2								兼1	
マスメディア論		2前	2		1							
メディア文化論		2後	2				1					
映画論・映画史		2後	2		1							
音響メディア論		2前	2								兼1	
視覚デザイン論		2後	2					1				
社会心理学		2後	2		1							
立体表現		2前	2					1				
3DCGシミュレーション		3後	2				1					
出版メディア論		3前	2					1				
異文化コミュニケーション論		3後	2				1					
コンピュータミュージック論	3後	2								兼1		
サイバーセキュリティ論	3後	2		1								
サウンドデザイン論	3前	2		1								
シナリオ論	3前	2								兼1		
フォトグラフィクス論	3前	2						1				
映像・放送メディア特講	3後	2		1								
メディア広告論	3前	2					1					
新聞論	3後	2								兼1		
著作権法	3後	2								兼1		
放送メディア論	3後	2								兼1		
ウエルネス	スポーツトレーニング論	1後	2		1							
	スポーツ指導法	2前	2		1							
	スポーツ指導法演習	2後	1		1							
	スポーツ指導論	2前	2		1							
	スポーツ情報論	2前	2		1							
	スポーツ心理学	2後	2		1							
	スポーツビジネス論	2後	2								兼1	
	ジュニアスポーツ指導論 a	3前	2								兼1	
	ジュニアスポーツ指導論 b	3後	2								兼1	
	スポーツマネジメント論 a	3前	2								兼1	
	スポーツマネジメント論 b	3後	2								兼1	
	心理学概論	1後	2						1	0	専任教員の着任による担当者変更 (25) 追加 小早川 睦貴 (助教) 削除 小須田 健 (兼任)	
	学校心理学	2前	2						1			
	知覚心理学 (視覚)	2前	2						1			
	知覚心理学 (聴覚)	2後	2		1							

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	ウェルネス	心理統計学	3前	2			1					
		カウンセリング*	3前	2					1			
		教育心理学	2前	2			1 0		0 ±			教員の昇格による変更 (25) 担当 原田 恵理子 (准教授)
		道徳教育論	2後	2			1 0		0 ±			教員の昇格による変更 (25) 担当 原田 恵理子 (准教授)
		視聴覚教育法	3後	2							兼1	
		生涯学習概論	2後	2		1						
		教育相談論	4前	2			1 0		0 ±			教員の昇格による変更 (25) 担当 原田 恵理子 (准教授)
	プロジェクト	プロジェクト研究	3通	6			24 22	17 15	3 6	4	0	教員の昇格による変更 (25) 担当 圓岡 偉男 (教授) 大見 嘉弘 (准教授) 岸本 頼紀 (准教授) 樋口 大輔 (准教授)
			4通	6			24 22	17 15	3 6	4	0	教員の昇格による変更 (25) 担当 圓岡 偉男 (教授) 大見 嘉弘 (准教授) 岸本 頼紀 (准教授) 樋口 大輔 (准教授)
		卒業論文	4通	6								

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成24年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
17	211		228	17	211		228	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	77,911.96㎡	0㎡	0㎡	77,911.96㎡				
	運動場用地	16,200.000㎡	0㎡	0㎡	16,200.00㎡				
	小 計	94,111.96㎡	0㎡	0㎡	94,111.96㎡				
	そ の 他	5,062.04㎡	0㎡	0㎡	5,062.04㎡				
	合 計	99,174.00㎡	0㎡	0㎡	99,174.00㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		29,427.64㎡ (29,427.64㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	29,427.64㎡ (29,427.64㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室 25室	演 習 室 15室	実験実習室 0室	情報処理学習施設 4室 (補助職員 2人)	語学学習施設 1室 (補助職員 0人)	大学全体		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		総合情報学科			61 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体	
	総合情報学科	132,000 [28,400] (125,574 [28,146]) -(125,000 [28,000])	6,000 [4,250] 2,400 [250] (5,978 [4,241]) -(2,360 [250])	4,000 [4,000] (4,000 [4,000])	5,000 (4,700)	20,000 17,156 (18,750) -(17,156)	0 (0)	図書については、資料 増加のため(25)	
	計	132,000 [28,400] (125,574 [28,146]) -(125,000 [28,000])	2,400 [250] (1,978 [241]) -(2,360 [250])	4,000 [4,000] (4,000 [4,000])	5,000 (4,700)	20,000 17,156 (18,750) -(17,156)	0 (0)	学術雑誌については、 完成年度の電子ジャー ナル種数を、学術雑誌 の内数として算出して いなかったため(25)	
		132,000 [28,400] (125,574 [28,146]) -(125,000 [28,000])	2,400 [250] (1,978 [241]) -(2,360 [250])	4,000 [4,000] (4,000 [4,000])	5,000 (4,700)	20,000 17,156 (18,750) -(17,156)	0 (0)	機械・器具を充実した ため(25)	
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
		4,046.55㎡		218	162,000				
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		1,710.42㎡		テニスコート3面		室内練習場			
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費には、電子 ジャーナルを含む。 当初は予算額を記入し ていたが執行額に変更 したため(25)
		教員1人当り研究費等	350千円	350千円	図書購入費	29,423千円 25,800千円	38,188千円 25,800千円	38,188千円 25,800千円	
		共同研究費等	4,500千円	4,500千円	設備購入費	64,544千円 21,764千円	44,310千円 21,764千円	44,310千円 21,764千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,292千円	1,042千円	1,072千円	1,102千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、手数料収入、資産運用収入等を充当							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	東京情報大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
総合情報学部 情報システム学科	4	—	3年次 7	—	学士（総合 情報学）	—	平成 13年度	千葉県千葉市若 葉区御成台4- 1	平成25年度から 学生募集停止 （編入学は平成 27年4月から募集 停止）
環境情報学科	4	—	3年次 9	—	学士（総合 情報学）	—	平成 13年度		平成25年度から 学生募集停止 （編入学は平成 27年4月から募集 停止）
情報ビジネス学科	4	—	3年次 11	—	学士（総合 情報学）	—	平成 13年度		平成25年度から 学生募集停止 （編入学は平成 27年4月から募集 停止）
情報文化学科	4	—	—	—	学士（総合 情報学）	—	平成 13年度		平成25年度から 学生募集停止 （編入学は平成 27年4月から募集 停止）
総合情報学科	4	500	3年次 10	2,020	学士（総合 情報学）	0.95	平成 25年度		
大学の名称	東京情報大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
総合情報学研究科 博士前期課程 総合情報学専攻	2	15	—	30	修士（総合 情報学）	0.66	平成 4年度	千葉県千葉市若 葉区御成台4- 1	
総合情報学研究科 博士後期課程 総合情報学専攻	3	3	—	9	博士（総合 情報学）	0.22	平成 11年度		

大学の名称	東京農業大学								備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
農学部										
農学科	4	220	3年次16	912	学士(農学)	1.17	昭和24年度	神奈川県厚木市船子1737番地		
畜産学科	4	180	3年次10	740	学士(農学)	1.19	昭和24年度			
バイオ-学科	4	140	3年次10	580	学士(農学)	1.11	平成18年度			
応用生物科学部										
バイオサイエンス学科	4	140	3年次10	580	学士(応用生物科学)	1.16	平成10年度	東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号		
生物応用化学科	4	140	3年次10	580	学士(応用生物科学)	1.11	平成10年度			
醸造科学科	4	140	3年次20	600	学士(応用生物科学)	1.17	平成10年度			
栄養科学科 食品栄養学専攻	4	80	3年次8	336	学士(応用生物科学)	1.02	平成10年度			
栄養科学科 管理栄養士専攻	4	80	3年次4	328	学士(応用生物科学)	1.01	平成10年度			
地域環境科学部										
森林総合科学科	4	140	3年次6	572	学士(地域環境科学)	1.14	平成10年度			
生産環境工学科	4	140	3年次3	566	学士(地域環境科学)	1.16	平成10年度			
造園科学科	4	140	3年次20	600	学士(地域環境科学)	1.12	平成10年度			
国際食料情報学部										
国際農業開発学科	4	120	3年次10	580	学士(国際食料情報学)	1.18	平成10年度			
食料環境経済学科	4	220	3年次10	900	学士(国際食料情報学)	1.18	平成10年度			
国際バイオビジネス学科	4	170	3年次5	690	学士(国際食料情報学)	1.17	平成10年度			
生物産業学部										
生物生産学科	4	100	3年次10	420	学士(農学)	1.22	平成元年度	北海道網走市八坂196番地		
アグリバイオ学科	4	80	—	320	学士(農学)	1.25	平成18年度			
食品香粧学科	4	80	3年次12	344	学士(農学)	1.26	平成元年度			
地域産業経営学科	4	90	3年次5	370	学士(経営学)	1.11	平成元年度			

大学の名称	東京農業大学短期大学部								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容量	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
短期大学部									
生物生産技術学科	2	130	—	260	短期大学士(生物生産技術学)	1.14	平成4年度	東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号	
環境緑地学科	2	70	—	140	短期大学士(環境緑地学)	1.17	平成4年度		
醸造学科	2	80	—	160	短期大学士(醸造学)	1.17	平成4年度		
栄養学科	2	150	—	300	短期大学士(栄養学)	1.04	平成4年度		
大学の名称	東京農業大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容量	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
農学研究科									
博士前期課程 農学専攻	2	14	—	28	修士(農学)	1.20	昭和28年度	神奈川県厚木市船子1737番地	
畜産学専攻	2	12	—	24	修士(畜産学)	0.66	昭和61年度		
バイオテクノロジー学専攻	2	10	—	20	修士(バイオテクノロジー学)	0.85	平成22年度	東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号	
バイオサイエンス専攻	2	30	—	60	修士(バイオサイエンス)	1.38	平成14年度		
農芸化学専攻	2	25	—	50	修士(農芸化学)	1.04	昭和32年度		
醸造学専攻	2	12	—	24	修士(醸造学)	1.58	平成2年度		
食品栄養学専攻	2	12	—	24	修士(食品栄養学)	0.79	昭和61年度		
林学専攻	2	12	—	24	修士(林学)	1.00	昭和61年度		
農業工学専攻	2	8	—	16	修士(農業工学)	0.81	平成2年度		
造園学専攻	2	12	—	24	修士(造園学)	0.70	平成2年度		
国際農業開発学専攻	2	12	—	24	修士(国際農業開発学)	0.91	平成2年度		
農業経済学専攻	2	10	—	20	修士(農業経済学)	0.65	昭和28年度		
国際バイオテクノロジー学専攻	2	12	—	24	修士(国際バイオテクノロジー学)	0.95	平成14年度		
農学研究科									
博士後期課程 農学専攻	3	5	—	15	博士(農学)	0.26	昭和37年度	神奈川県厚木市船子1737番地	
畜産学専攻	3	4	—	12	博士(畜産学)	0.50	平成2年度		
バイオテクノロジー学専攻	3	3	—	9	博士(バイオテクノロジー学)	0.99	平成24年度		

バイオサイエンス専攻	3	6	—	18	博士(バイオサイエンス)	0.71	平成16年度	東京都世田谷区 桜丘1丁目1番 1号
農芸化学専攻	3	5	—	15	博士(農芸化学)	0.33	昭和34年度	
醸造学専攻	3	2	—	6	博士(醸造学)	0.16	平成14年度	
食品栄養学専攻	3	2	—	6	博士(食品栄養学)	1.33	平成14年度	
林学専攻	3	4	—	12	博士(林学)	0.16	平成2年度	
農業工学専攻	3	2	—	6	博士(農業工学)	1.33	平成14年度	
造園学専攻	3	3	—	9	博士(造園学)	0.00	平成14年度	
国際農業開発学専攻	3	2	—	6	博士(国際農業開発学)	0.16	平成14年度	
農業経済学専攻	3	5	—	15	博士(農業経済学)	0.40	昭和37年度	
国際バイオテクノロジー専攻	3	5	—	15	博士(国際バイオテクノロジー)	0.46	平成16年度	
環境共生学専攻	3	5	—	15	博士(環境共生学)	0.60	平成2年度	
生物産業学研究科								北海道網走市八 坂196番地
博士前期課程								
生物生産学専攻	2	7	—	14	修士(生物産業学)	1.06	平成22年度	
アグリバイオ学専攻	2	5	—	10	修士(生物産業学)	1.10	平成22年度	
食品科学専攻	2	5	—	10	修士(生物産業学)	0.60	平成22年度	
産業経営学専攻	2	3	—	6	修士(経営学)	0.66	平成22年度	
生物産業学研究科								
博士後期課程								
生物産業学専攻	3	8	—	24	博士(生物産業学又は経営学)	0.62	平成7年度	

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成24年6月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。（認可で設置された学部学科等のみ。）
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

< 総合情報学部 総合情報学科 >

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況，今後の見通しなど
<p>教員免許状の資格として、以下の教科を取得できるようにしていた。</p> <p>中学校教諭一種免許状（社会） 中学校教諭一種免許状（数学） 高等学校教諭一種免許状（情報） 高等学校教諭一種免許状（数学） 高等学校教諭一種免許状（公民） 高等学校教諭一種免許状（商業）</p> <p>卒業要件</p>	<p>学科の専門性及び目的・性格との関連性を踏まえ、取得できる免許状を「高等学校教諭一種免許状（情報）」のみとした。</p> <p>学科の専門性を担保するために、情報学に関連する授業科目（32科目64単位）から、必ず30単位修得するように卒業要件を変更した。</p>

- (注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>平成20年4月に「ファカルティ・ディベロップメント委員会」を設置している。</p> <p>FD活動の運営方法として、ファカルティ・ディベロップメント委員会において活動する概要を決め、具体的な実施案については教務委員会で検討している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>ファカルティ・ディベロップメント委員会 年2回 7名 教務委員会 年12回 各12名</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>ファカルティ・ディベロップメント委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間のFD活動計画案について ・活動計画の実施について <p>教務委員会 年12回 各12名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生による授業評価アンケートの実施について ・教員相互の授業参観の実施について ・成績評価方法の厳格化について

実施状況

a 実施内容

- ・学生による授業評価アンケート（前期末、後期末の年2回）
- ・教員相互の授業参観（後期1回）

b 実施方法

- ・学生による授業評価アンケートは、後半の授業時間内に学生に回答させ、各授業ごとに集計した結果を、冊子としてまとめ、学内で公開している。
- ・教員相互の授業参観は、前年度の授業評価アンケートで評価が高かった授業から授業形態や履修者数別に選出し、参観日を決めて見学している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・学生による授業評価アンケート（専任及び兼任の全教員が、ゼミを除く全授業で実施）
- ・教員相互の授業参観（参観授業：講義科目6、演習科目4 参観者は専任教員）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・授業評価アンケートの集計結果に対して、各教員が改善策等のコメントを提出させることで、改善に努めている。
- ・教員相互の授業参観は、参観した結果、自身の授業にどのように活かすかを報告書として学部長へ提出させている。

学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・前期末と後期末に年2回、専任及び兼任のほぼ全教員が実施している。

b 教員や学生への公開状況，方法等

- ・各授業のアンケート集計結果を冊子としてまとめ、学内で閲覧できるようにしている。
- ・また、教員には冊子を配付している。

（注）・「 a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「 実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

総合情報学部では、本学の教育理念である「現代実学主義」の精神に基づき、急速に進展しつつある情報社会の将来を見据えて、その変化に対応できる基礎的学力と応用的知識・技術を習得し、優れた情報収集、処理、発信能力をもって情報社会の形成に貢献できる人材の養成を目指した教育を展開してきた。しかし、当該学部は、専門性の高い4学科（情報システム学科、環境情報学科、情報ビジネス学科、情報文化学科）から構成され、急激に進展しつつある情報分野における、学科間の枠を超えた総合的な教育を実施しにくいという問題が生じていた。このような問題を解決するために、これまでの固定的学科体制の枠組みと教育プログラム体制を再検討して、多様な選択肢から専門分野に関する知識を段階的に修得し、それらの知識を有機的に連携させて総合的な教育を展開する学科体制と学士課程教育プログラムの再構築が必要とされ、平成25年度から総合情報学部総合情報学科の1学科の下に、3年次から配属になる12コース制に改組した。

学生の受け入れは「総合情報学科」の1学科で行い、1～2年次の間は、学士としての基礎学力、基礎能力やコース共通の情報に関する専門基礎力に重点をおいた幅広い内容を理解すると共に、専門分野についての理解を深めることとしている。3年次から自分の興味や資質に合わせて専門分野や進路を選択して、コースに所属し、また、自分の選択した専門分野での実践力を養うため、専門分野に関連する分野を有機的に連携させたプロジェクト研究を実施することとなっている。

本学のこのような取り組みが、情報学の分野を幅広く学ぶことを希望する生徒や、受験時に情報学の詳細な分野の進路を決めかねている生徒などに理解され、平成25年度入試は、入学定員500人に対して、志願者数983人、受験者数957人、合格者数912人で、479人が入学し、前年度入試よりも、志願者で150人増加した。

新しい枠組みの総合情報学部総合情報学科の趣旨・目的を具現化するために、総合情報学部の教員組織と教育課程を編成し、とくに大きな問題もなく平成25年4月より講義が始まったところである。完成年度に向けて、新カリキュラムからなる教育課程をはじめとする設置計画を着実に履行していく所存である。

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- (i) 平成20年度の自己点検・評価の内容については、平成21年3月公表。
- (ii) 平成27年度の自己点検・評価内容については、平成28年4月公表予定。

b 公表方法

上記(i)については、ホームページにて公表。

上記(ii)については、「東京情報大学自己点検・評価報告書」（冊子）及びホームページにて公表予定。

認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に評価機関（大学基準協会）の大学評価を受けるべく、検討中。

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成25年6月1日)

東京情報大学ファカルティ・ディベロップメント委員会運営要綱

(目的)

第1条 東京情報大学教授会規程第8条第1項及び東京情報大学大学院総合情報学研究科委員会規程第8条第1項に基づき、ファカルティ・ディベロップメント委員会(以下「委員会」という。)を設置し、必要な事項を定める。

(構成)

第2条 委員会は、次に掲げる委員をもつて構成する。

- (1) 学部長
 - (2) 大学院研究科委員長
 - (3) 教務委員長
 - (4) 学長が指名する者 若干名
- 2 前項第4号に定める委員は、学長が任命する。
 - 3 必要があるときは、構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。
 - 4 必要があるときは、委員会に専門委員会を置くことができる。

(任期)

第3条 第2条第1項第4号に定める委員の任期は、1年とし再任を妨げない。ただし、欠員を生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(役割)

第4条 委員会は、ファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)活動が持続的に実行されるよう、次の事項について審議するとともに、各年度におけるFD活動を推進するものとする。

- (1) FD活動の企画立案
- (2) FD活動の実施計画の立案
- (3) FD活動の評価
- (4) FD活動に関する情報の収集と提供
- (5) その他、委員会が必要と定めた事項

(会議)

第5条 委員会に委員長を置き、委員長には学部長をもつてこれに当てる。

- 2 委員会は、委員長が招集し、議長となる。
- 3 委員長に事故あるときは、大学院研究科委員長がこれを代行する。
- 4 委員会は、委員の過半数をもつて成立し、審議事項の決裁には出席委員の過半数の賛成を必要とする。

(事務局)

第6条 委員会の事務局は、教務課が担当する。

(運営要綱の改廃)

第7条 この運営要綱の改廃は委員会の議を経なければならない。

附 則

この運営要綱は、平成20年4月1日から施行する。